

## ● 基礎から学ぶ行政経営と公会計入門研修 ●

実施期間	令和8年8月4日			
対象者	全職員	定員	30人	
目的・内容	<p>政策財務、すなわち政策を財務の視点から把握することの必要性と手法について理解する。具体的には、行政経営に関わる理論および具体的手法として行政コスト計算、公有不動産の有効活用、使用料の適正化などによる歳入確保、さらには行政評価による財源配分を習得すること、公会計の基本と活用を習得することを通じて、行政運営の効率化等に必要な知識を整理する。</p>			
講師（敬称略）	関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲澤 克祐			
	9:50	10:00	11:50 12:50 17:00 17:05	
8/4 (火)	オリエンテーション	1. 自治体の環境変化 2. 地方行財政改革の潮流と行政経営の理論 3. 公有不動産の有効活用（ファシリティ・マネジメント）	昼休み 4. 歳入確保の実践方法 5. 行政コスト計算の基本 6. 地方公会計（統一的な基準）の基本と活用 7. 行政評価の基本と実践（財源配分への適用）	ふりかえり（アンケート回答）